

◎食糧増産援助に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文

(略称) 中国との食糧増産援助取極

平成 四年 六月二十四日 北京で
平成 四年 六月二十四日 効力発生
平成 六年 五月二十三日 告示

(外務省告示第三〇四号)

目 次

ページ

日本側書簡	四七三
1 贈与の供与	四七三
2 贈与の使用期間	四七三
3 贈与の対象	四七三
4 契約の締結及び認証	四七四
5 日本国政府の払込み	四七四
6 中華人民共和国政府のとり措置	四七四
7 中国通貨の積立て	四七五
8 手続細目	四七五
9 協議	四七六
中国側書簡	四七七

○ 解釈正文に関する書簡	四八一
日本側書簡	四八一
中国側書簡	四八二

(食糧増産援助に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本官は、日本国と中華人民共和国との間の友好協力関係を強化することを目的として行われる日本国の経済協力に関して日本国政府の代表者と中華人民共和国政府の代表者との間で最近行われた討議に言及するとともに、次の取極を日本国政府に代わって提案する光栄を有します。

1 日本国政府は、中華人民共和国における食糧生産の増大に寄与するため、日本国の関係法令に従い、中華人民共和国政府に対し、六億円(六〇〇、〇〇〇、〇〇〇円)を限度とする額の贈与(以下「贈与」という。)を行う。

2 贈与は、両政府の関係当局間の合意によって延長されない限り、この取極の効力発生の日から千九百九十三年三月三十一日までの期間に使用に供される。

3 (1) 贈与は、中華人民共和国政府により適正にかつ専ら次に掲げる日本国の生産物及び役務を購入するために使用される。

(a) 肥料、農薬、農業機械及び機材並びに輸送のための車両

(b) (a)にいう生産物の中華人民共和国の港までの輸送のために必要な役務

(2) (1)の規定にかかわらず、贈与は、両政府が必要と認める

中国との食糧増産援助取極

契約の締結及び認

日本国政府の払込み

中華人民共和国政府の措置

場合には、(1)(a)という生産物で日本国以外の調達適格国の生産物の購入のために使用することができる。

4 中華人民共和国政府又はその指定する当局は、3にいう生産物及び役務を購入するため、日本国民と円貨建ての契約を締結する。この契約は、贈与の対象として適格であることが日本国政府により認証されなければならない。(日本国民という語は、この取極の中で用いるときはいつでも、日本国の自然人又はその支配する日本国の法人を意味する。)

5 (1) 日本国政府は、4の規定に従って認証された契約(以下「認証された契約」という。)に基づいて中華人民共和国政府又はその指定する当局が負う債務の弁済に充てるための資金を、中華人民共和国政府又はその指定する当局によって指定される日本国の外国為替公認銀行(以下「銀行」という。)に開設される中華人民共和国政府名義の勘定に日本円で払い込むことにより、贈与を実施する。

(2) (1)にいう払込みは、中華人民共和国政府又はその指定する当局が発行する支払授權書に基づいて銀行が支払請求書を日本国政府に提出した時に行われる。

(3) (1)にいう勘定の目的は、日本国政府が払い込む日本円を受領すること及び認証された契約の当事者たる日本国民に対する支払を行うことに限られる。勘定の貸記及び借記に関する手続細目は、銀行と中華人民共和国政府又はその指定する当局との間の協議により合意される。

6 (1) 中華人民共和国政府は、次のことのために必要な措置をとる。

- (a) 贈与に基づいて購入される生産物の中華人民共和国の陸揚港における陸揚げ及び通関並びに同国における国内輸送が速やかに行われることを確保すること。
- (b) 認証された契約に基づく生産物及び役務の日本国民による供与に関して、中華人民共和国において課される関税、内国税その他の財政課徴金を負担すること。
- (c) 贈与に基づいて購入される生産物が食糧生産の増大ひいては中華人民共和国の経済の安定及び開発に有効に寄与することを確保すること。
- (d) 贈与の実施のために必要なすべての経費（贈与によって賄われるものを除く。）を負担すること。
- (2) 贈与に基づいて購入される生産物は、中華人民共和国から再輸出されてはならない。
- 7 (1) 中華人民共和国政府は、3 (1)(a)にいう生産物の購入に關して行われる日本円による払込みの額に相当する価額を同国政府の名義で農業銀行に開設される勘定に中国通貨で積み立てる。積立ては、両政府の關係当局間で別段の合意がない限り、この取極が効力を生ずる日から四年以内に行われる。
- (2) このようにして積み立てられた通貨は、中華人民共和国における食糧生産の増大を含む農業、林業又は水産業の開発の目的のために利用される。
- (3) 両政府の關係当局は、積み立てられた通貨の利用について協議する。
- 8 この取極の実施のための手続細目は、両政府の關係当局間

中国との食糧増産援助取極

中国との食糧増産援助取極

で協議により合意するものとする。

9 両政府は、この取極から又はこれに関連して生ずるいかなる問題についても相互に協議する。

本官は、更に、この書簡及び中華人民共和国政府に代わって前記の取極を確認される閣下の返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の返簡の日付の日に効力を生ずることを提案する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十二年六月二十四日に北京で

在中華人民共和国

日本国臨時代理大使 松本紘一

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟志広閣下

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

(中方照会)

日本国駐中華人民共和国臨時代办松本統一閣下閣下：
日本国駐中華人民共和国臨時時代办松本統一閣下閣下：

我谨收到閣下今日照会，内容如下：

“我谨提及关于日本政府代表和中华人民共和国政府代表，最近举行的关于旨在加强两国友好合作关系而提供日本经济合作的讨论，并代表日本政府建议作如下安排：

一、为了协助中华人民共和国增产粮食，根据日本国的有关法律和规章，日本国政府将向中华人民共和国政府提供以六亿日元(¥600,000,000)为限额的无偿援助(以下简称“无偿援助”)。

二、除非经两国政府有关当局共同协商延长期限，“无偿援助”将在本安排生效之日起到一九九三年三月三十一日为止的期限内使用。

三、(一)“无偿援助”将由中华人民共和国政府专为适当地用于购买下列日本国产品和服务：

1、肥料、农药、农业机械及器材和运输车辆；

2、上述1中提到的产品运到中华人民共和国港口所需要的服务。

(二)尽管有上述(一)项的规定，但两国政府认为必要

时,“无偿援助”可用于购买日本国以外的有资格供货国家生产的第(一)项 1 中所提到的产品。

四、中华人民共和国政府或其指定的机构为了购买第三款中提到的产品和服务,将同日本国民以日元缔结合同。这些合同须经日本国政府核定适于作为“无偿援助”的对象。(本安排中使用的“国民”一词是指日本国的自然人或由其控制的日本国法人。)

五、(一)日本国政府将以支付日元的方式实施“无偿援助”。支付的日元是用来偿还中华人民共和国政府或其指定的机构根据第四款规定的经核定的合同(以下简称“核定合同”)所欠的债务。支付是以日元拨给在由中华人民共和国政府或其指定的机构所指定的日本国公认的外汇银行(以下简称“银行”)内以中华人民共和国政府名义开立的帐户。

(二)上述第(一)项提到的支付须由“银行”根据中华人民共和国政府或其指定的机构发出的支付授权书,向日本国政府提出支付请求时进行。

(三)上述第(一)项提到的帐户的目的只限于接受日本国政府支付的日元并付给作为“核定合同”的缔约者的日本国国民。关于记入帐户借方和贷方手续上的细则,将通过“银行”和中华人民共和国政府或其指定的机构协商同意。

六、(一)中华人民共和国政府将为下列各项采取必要措施：

1、确保根据“无偿援助”购买的产品在中华人民共和国迅速进行港口卸货、结关和国内运输；

2、负担对日本国国民根据“核定合同”所提供的产品和服务在中华人民共和国征收的关税、国内税和其它财政税捐；

3、确保根据“无偿援助”购买的产品为增产粮食并且为中华人民共和国经济的稳定和发展有效地发挥作用；

4、负担除以“无偿援助”支付部分外，所需要的全部费用。

(二)用“无偿援助”所购买的产品不得从中华人民共和国再出口。

七、(一)中华人民共和国政府将在农业银行以中华人民共和国政府名义开立的帐户存入与购买第三款第(一)项1中提到的产品时进行的日元支付数额相当的中国货币。除非两国政府有关当局之间另行特别协议，该款将在本安排生效之日起四年内存入。

(二)如此存入的货币将用于中华人民共和国包括增产粮食的农业、林业及水产产业的开发。

(三)两国政府有关当局就存入货币之利用将进行协

商。

八、两国政府有关当局将协商同意本安排实施手续细则。

九、两国政府将相互协商有关本安排引起的或与本安排有关任何问题。

我建议本照会和本照会下代表中华人民共和国政府确认上述安排的复照应被视为构成两国政府之间的一项协议，并由本照会下复照发出之日起生效。”

我谨代表中华人民共和国政府确认上述安排，并同意照会和本照会应被视为构成两国政府之间的一项协议，并自本复照发出之日起生效。

顺致最崇高的敬意

中華人民共和国
对外經濟貿易部副部長 佟志広
在中華人民共和国
日本国臨時代理大使 松本紘一殿

千九百九十二年六月二十四日に北京で

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わって前記の取極を確認するとともに、貴官の書簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずることに同意する光栄を有します。
本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向かって敬意を表します。

中華人民共和国对外經濟貿易部
副部長 佟志広

一九九二年六月二十四日于北京

(解釈正文に関する書簡)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本官は、日本国と中華人民共和国との間の友好協力関係を強化することを目的として行われる日本国の贈与に関する本日付けの交換公文に関し、日本語、中国語及び英語により作成された同交換公文の解釈に相違がある場合には英語の本文によるものとすることを日本政府に代わって提案する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十二年六月二十四日に北京で

在中華人民共和国

日本国臨時代理大使 松本紘一

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟志広閣下

中国側書簡

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わって、貴官の書簡に述べられた提案に同意する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向かって敬意を表します。

千九百九十二年六月二十四日に北京で

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 佟志広

在中華人民共和国

日本国臨時代理大使 松本紘一殿

(中方函件)

日本国駐中華人民共和国臨時代办松本紘一閣下
閣下：
我謹收到閣下今日來函，內容如下：

“我謹就今天有關旨在加強兩國友好合作關係而提供的日本国无償援助的換文，代表日本国政府建議：上述用日文、中文和英文寫成的換文，如果在解釋上發生分歧，應以英文本為準。”

我謹代表中華人民共和国政府同意閣下來函中提出的建議。

順致最崇高的敬意

中華人民共和国对外经济贸易部
副部長 佟志広

一九九二年六月二十四日于北京

(Japanese Note)

Beijing, June 24, 1992

Excellency,

I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the People's Republic of China concerning Japanese economic cooperation to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between the two countries, and to propose on behalf of the Government of Japan the following arrangements:

1. For the purpose of contributing to the increase of food production in the People's Republic of China, the Government of Japan will extend to the Government of the People's Republic of China, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, a grant up to six hundred million yen (¥600,000,000) (hereinafter referred to as "the Grant").

2. The Grant will be made available during the period between the date of coming into force of the present arrangements and March 31, 1993, unless the period is extended by mutual agreement between the authorities concerned of the two Governments.

3. (1) The Grant will be used by the Government of the People's Republic of China properly and exclusively for the purchase of the products of Japan and the services listed below:

(a) fertilizer, agricultural chemicals, agricultural machinery and equipment, and vehicles for transportation; and

(b) services necessary for the transportation of the products referred to in (a) above to ports in the People's Republic of China.

(2) Notwithstanding the provisions of subparagraph (1) above, when the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of the products of the kind mentioned in (a) of subparagraph (1) above, which are products of eligible source countries other than Japan.

4. The Government of the People's Republic of China or its designated authority will enter into contracts in Japanese yen with Japanese nationals for the purchase of the products and services referred to in paragraph 3. Such contracts shall be verified by the Government of Japan to be eligible for the Grant. (The term Japanese nationals whenever used in the present arrangements means Japanese physical persons or Japanese juridical persons controlled by Japanese physical persons.)

5. (1) The Government of Japan will execute the Grant by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the People's Republic of China or its designated authority under the contracts verified in accordance with the provisions of paragraph 4 (hereinafter referred to as "the Verified Contracts") to an account to be opened in the name of the Government of the People's Republic of China in an authorized foreign exchange bank of Japan designated by the Government of the People's Republic of China or its designated authority (hereinafter referred to as "the Bank").

(2) The payments referred to in subparagraph (1) above will be made when payment requests are

presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the People's Republic of China or its designated authority.

(3) The sole purpose of the account referred to in sub-paragraph (1) above is to receive the payments in Japanese yen by the Government of Japan and to pay to the Japanese nationals who are parties to the Verified Contracts. The procedural details concerning the credit to and debit from the account will be agreed upon through consultation between the Bank and the Government of the People's Republic of China or its designated authority.

6. (1) The Government of the People's Republic of China will take necessary measures:

(a) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the People's Republic of China and prompt internal transportation therein of the products purchased under the Grant;

(b) to meet the charge of customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the People's Republic of China with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts by Japanese nationals;

(c) to ensure that the products purchased under the Grant will make effective contribution to the increase of food production and eventually to the stabilization and development of the the People's Republic of China economy; and

(d) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the

execution of the Grant.

(2) The products purchased under the Grant shall not be re-exported from the People's Republic of China.

7. (1) The Government of the People's Republic of China will deposit in Chinese currency an amount equivalent to the yen disbursement paid with respect to the purchase of the products referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 3 in an account to be opened in its name in the Bank of Agriculture. The deposit shall be made within the period of four years from the date of coming into force of the present arrangements, unless otherwise agreed between the authorities concerned of the two Governments.

(2) The currency thus deposited shall be utilized for the purposes of agricultural, forestry and/or fisheries development, including the increase of food production, in the People's Republic of China.

(3) The authorities concerned of the two Governments will consult with each other about the utilization of the currency deposited.

8. Further procedural details for the implementation of the present arrangements will be agreed upon through consultation between the authorities concerned of the two Governments.

9. The two Governments will consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the present arrangements.

I have further the honour to propose that this Note and Your Excellency's Note in reply

confirming on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of Your Excellency's reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Koichi Matsumoto
Chargé d'Affaires, a.i. of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Tong Zhiquang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

(Chinese Note)

Beijing, June 24, 1992

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tong Zhiquang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

Mr. Koichi Matsumoto
Chargé d'Affaires, a.i. of Japan
to the People's Republic of China

(Japanese Letter)

Beijing, June 24, 1992

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning a Japanese grant to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between Japan and the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which is done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Koichi Matsumoto
Chargé d'Affaires, a.i. of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Tong Zhiguang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

(Chinese Letter)

Beijing, June 24, 1992

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Letter of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Letter)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's letter.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tong Zhiguang
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

Mr. Koichi Matsumoto
Chargé d'Affaires, a.i. of Japan
to the People's Republic of China

(参考)

この取極は、日本国政府が中国政府に対し、同国の食糧生産の増大に寄与するため、六億円を限度とする額の贈与を行うことについて定めたものである。